

## 第3回

# ナラティヴ・コロキウム

## —ナラティヴ・アプローチの困難と喜び—

横断する概念のためか、たくさんの関係者がいるのに、なかなか一堂に集まる場がない。「ナラティヴ」は、そういうところがあります。医療、心理、看護、福祉、教育といった対人援助職の方や、社会学、人類学といった異なる分野の方がバラバラにおられるのが現状です。そこで、「みんな集まれば面白いのでは？」という趣旨で、**ナラティヴ・コロキウム**なる集まりを催すことになりました。

学生の方、初学者の方からベテランの方まで、新しい視点を見つける時間をご一緒しませんか？

**日時** 2015年3月8日（日） 13:00～17:00（受付12:30から）

**会場** 東京学芸大学 中央講義棟C303教室（〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1）（定員200名）

JR中央線 武蔵小金井駅下車 駅北口から京王バス〔5番バス停〕「小平団地」行に乗車、約10分「学芸大正門」下車／  
もしくはJR国分寺駅から徒歩20分

**主催** ナラティヴ・コロキウム実行委員会（事務局：遠見書房内）

**会費** 2,500円（学生・院生 2,000円）

**シンポジウム** 「ナラティヴ・アプローチの困難と喜び——看護、心理、福祉、教育の領域から」

**企画・司会** 野口裕二（東京学芸大学）

**シンポジスト** 看護：紙野雪香（大阪府立大学）

心理：児島達美（長崎純心大学）

福祉：荒井浩道（駒澤大学）

教育：小山聡子（日本女子大学）

18:00より懇親会 学芸大近辺で（4,000円くらい／気楽な飲み会を考えております）

**主旨：**ナラティヴ・アプローチは臨床のさまざまな領域で展開している。それぞれの領域には固有の困難や課題があり、また、固有の喜びや満足がある。今回のコロキウムでは、看護、心理、福祉、教育の4つの臨床領域をとりあげて、ナラティヴ・アプローチが現場で直面している困難や課題、そして、喜びを明らかにしたい。

**参加資格** ナラティヴに関心のある医療職、対人援助職、教育職、研究者、大学／大学院生の方など

**申し込み方法** 参加ご希望の方は、「お名前」「ご所属」「懇親会に参加希望の有無」をお書きの上、Eメールで「ナラティヴ・コロキウム実行委員会事務局（遠見書房内：[tomi@tomishobo.com](mailto:tomi@tomishobo.com)）」までご連絡ください。

※当日参加も可能ですが、席数の問題もありますので、できるだけ事前にお申込みください。

※当日、関連書の展示即売会も開催します。

※ご参加いただけない方も、ご興味のある方にこの情報を流していただけるとありがたいです。

※詳細は、<http://tomishobo.com/info2.html> をごらんください。